

教員・学生の皆さんへ

学生の海外渡航時の保険加入

についての手引き

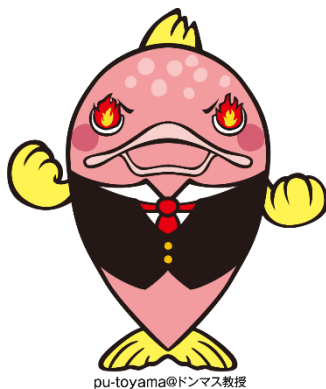
はじめに

海外渡航中にトラブルにあった場合（事故や病気で病院に行った場合など）、日本とは比較にならない高額な医療費や救援費用等がかかることがあります。

そのため、海外渡航する学生には、保険に加入することを義務付けている場合があります。

次のページから、渡航の目的ごとに、加入すべき保険や届け出の仕方を示しています。

海外渡航の予定がある学生および指導教員、同行教員は、この手引きを読んで、海外渡航の「困ったな～」を最小限にしましょう😊



射水キャンパス

事務局教務課学生係 国際交流担当

TEL 0766-56-7500（内線 1244）

Email kokusai@pu-toyama.ac.jp

目次

自分（学生）の海外渡航が次の A~D のどれに該当するか確認し、該当のページをご覧ください。

はじめに 0

A ポートランド州立大学語学研修、瀋陽化工大学交換留学（派遣） 2

B 教員主催の留学 4

 B-1 教員主催の留学—大学の承認ありの留学 4

 B-2 教員主催の留学—大学の承認なしの留学 7

C 学会発表など 9

D 個人的な留学や旅行など 11

E その他 13

（上記に該当しない又はわからない場合は、事務局にお問い合わせください。）

（巻末に海外渡航届の様式を掲載しています。）

		海外旅行保険	危機管理保険	海外渡航届	たびレジ又はオンライン在留届
A ポートランド州立大学語学研修、瀋陽化工大学交換留学（派遣）		要（大学指定）	要	不要	要
B 教員主催の留学	B-1 教員主催の留学—大学の承認ありの留学	要（大学指定）	加入できる	要	要
	B-2 教員主催の留学—大学の承認なしの留学	要（任意の保険）	加入できる	要	要
C 学会発表など		なるべく加入（任意の保険）	加入しない	要	要
D 個人的な留学や旅行など		なるべく加入（任意の保険）	加入しない	要	要

A ポートランド州立大学語学研修、瀋陽化工大学交換留学（派遣）

① 海外旅行保険

学生は、大学が指定する保険「付帯海学」に加入します。

海外渡航中にトラブルにあった場合（事故や病気で病院に行った場合など）、日本とは比較にならない高額な医療費や救援費用等がかかることがあります。

大前提として「学研災に加入している学生」（未加入の場合は渡航前に加入すること）のうち、①大学が単位認定するプログラムに参加する学生 又は ②大学がその渡航について承認する海外旅行に渡航する学生 は付帯海学に加入しなければなりません。



本学は「付帯海学」の制度契約者である公益財団法人日本国際教育支援協会へ登録をしており、これにより海外旅行保険料については通常の 45.6%割引にて加入できます（割引率は 2019 年 6 月現在）。

補償内容の例は、傷害死亡 1,000 万円、傷害後遺障害 1,000 万円、個人賠償責任 1 億円、航空機寄託手荷物遅延 10 万円などです。渡航前オリエンテーションで事務局から詳しく説明します。

加入費用は学生の自己負担です。金額は渡航期間によって異なります。例えばポートランド州立大学語学研修（25 日間）は 9,230 円です（加入費用は 2019 年 6 月現在）。

渡航前オリエンテーションで事務局から保険概要の説明と加入手続きの説明を行います。

② 危機管理保険

学生（及び同行する教員）は、大学が指定する保険「アイラックサポートデスク」に加入します。費用は大学（事務局）負担です。

加入手続きは事務局が行います。

③ 海外渡航届

渡航先、渡航期間などを事務局が把握しているため、提出は不要です。

④ たびレジ

海外に渡航する日本人が、事件や思わぬ災害等に巻き込まれるケースが増えています。

3 カ月未満海外に滞在する場合は外務省の HP から「たびレジ」へ登録してください。日本
国大使館や領事館から滞在先の最新の海外安全情報や緊急事態発生時の連絡メール、いざとい
う時の緊急連絡などを受け取ることができます。

※危機管理保険「アイラックサポートデスク」に加入する人は、連動して「たびレジ」にも
登録されることになっています。



B 教員主催の留学

まず、「大学の承認ありの留学」(B-1)か「大学の承認なしの留学」(B-2)かを確認します。

大学の承認ありの例としては、特別研究学生として協定先大学等に派遣される場合などで、詳しくは事務局にお問い合わせください。

B-1 教員主催の留学—大学の承認ありの留学

① 海外旅行保険

学生は、大学が指定する保険「付帯海学」に加入します。

海外渡航中にトラブルにあった場合(事故や病気で病院に行った場合など)、日本とは比較にならない高額な医療費や救援費用等がかかることがあります。

大前提として「学研災に加入している学生」(未加入の場合は渡航前に加入すること)のうち、①大学が単位認定するプログラムに参加する学生 又は ②大学がその渡航について承認する海外旅行に渡航する学生 は付帯海学に加入しなければなりません。



本学は「付帯海学」の制度契約者である公益財団法人日本国際教育支援協会へ登録をしており、これにより海外旅行保険料については通常の45.6%割引にて加入できます(割引率は2019年6月現在)。

補償内容の例は、傷害死亡1,000万円、傷害後遺障害1,000万円、個人賠償責任1億円、航空機寄託手荷物遅延10万円などです。

加入費用は学生の自己負担です。金額は渡航期間によって異なります。

渡航前に事務局から保険概要の説明と加入手続きの説明を行います。

② 危機管理保険

教員の希望があれば、学生(及び同行する教員)は、大学が指定する保険「アイラックサポートデスク」に加入します。費用は教員負担です。

危機管理保険は、大学が加入する保険です。渡航期間中に万一不測の事態が発生した場合に、大学の緊急事故処理対応などを支援してくれます。

加入手続きは渡航の約1ヶ月前までに事務局にお問い合わせください。

【指導（同行）教員へ】加入後、指導教員のメールアドレス宛に日本アイラック株式会社（cs@i-rac.co.jp）より登録証が送られますので、印刷して渡航学生に持たせてください。



③ 海外渡航届

留学や海外旅行に行く際には、必ず渡航前に「海外渡航届」を事務局教務課へ提出してください。万一不測の事態が発生した場合に、大学が学生の安否を確認するために必要な情報となります。

渡航の7日前までに記入し事務局に提出してください。

様式は巻末又は大学 HP より↓

https://www.pu-toyama.ac.jp/education_research/international_exchange/travel_safety/

④ たびレジ又はオンライン在留届

海外に渡航する日本人が、事件や思わぬ災害等に巻き込まれるケースが増えています。

3カ月未満海外に滞在する場合は外務省のHPから「たびレジ」へ登録してください。日本国大使館や領事館から滞在先の最新の海外安全情報や緊急事態発生時の連絡メール、いざという時の緊急連絡などを受け取ることができます。

※危機管理保険「アイラックサポートデスク」に加入する人は、連動して「たびレジ」にも登録されることになっています。



3カ月以上海外に滞在する場合は外務省のHPから「オンライン在留届」へ登録してください。緊急事態発生時には、提出された「在留届」をもとに、大使館・総領事館が、安否確認・支援活動等を行います。

※外国に住所又は居所を定めて3か月以上滞在する日本人は、「在留届」を提出することが法律で義務付けられています。



登録はこちら↓

<https://www.ezairyu.mofa.go.jp/index.html>

B-2 教員主催の留学—大学の承認なしの留学

① 海外旅行保険

学生（及び同行する教員）は、任意の海外旅行保険に加入します（付帯海学には加入できません）。費用は学生（又は同行する教員）の自己負担です。

② 危機管理保険

教員の希望があれば、学生（及び同行する教員）は、大学が指定する保険「アイラックサポートデスク」に加入します。費用は教員負担です。

危機管理保険は、大学が加入する保険です。渡航期間中に万一不測の事態が発生した場合に、大学の緊急事故処理対応などを支援してくれます。

加入手続きは渡航の約1ヶ月前までに事務局にお問い合わせください。

【指導（同行）教員へ】加入後、指導教員のメールアドレス宛に日本アイラック株式会社（cs@i-rac.co.jp）より登録証が送られますので、印刷して渡航学生に持たせてください。



③ 海外渡航届

留学や海外旅行に行く際には、必ず渡航前に「海外渡航届」を事務局教務課へ提出してください。万一不測の事態が発生した場合に、大学が学生の安否を確認するために必要な情報となります。

渡航の7日前までに記入し事務局に提出してください。

様式は巻末又は大学HPより↓

https://www.pu-toyama.ac.jp/education_research/international_exchange/travel_safety/

④ たびレジ又はオンライン在留届

海外に渡航する日本人が、事件や思わぬ災害等に巻き込まれるケースが増えています。

3カ月未満海外に滞在する場合は外務省のHPから「たびレジ」へ登録してください。日本国大使館や領事館から滞在先の最新の海外安全情報や緊急事態発生時の連絡メール、いざという時の緊急連絡などを受け取ることができます。

※危機管理保険「アイラックサポートデスク」に加入する人は、連動して「たびレジ」にも登録されることになっています。



3か月以上海外に滞在する場合は外務省のHPから「オンライン在留届」へ登録してください。緊急事態発生時には、提出された「在留届」をもとに、大使館・総領事館が、安否確認・支援活動等を行います。

※外国に住所又は居所を定めて3か月以上滞在する日本人は、「在留届」を提出することが法律で義務付けられています。



登録はこちら↓

<https://www.ezairyu.mofa.go.jp/index.html>

C 学会発表など

① 海外旅行保険

任意の海外旅行保険になるべく加入しましょう（付帯海学には加入できません）。

② 危機管理保険

加入しません。

③ 海外渡航届

留学や海外旅行に行く際には、必ず渡航前に「海外渡航届」を事務局教務課へ提出してください。万一不測の事態が発生した場合に、大学が学生の安否を確認するために必要な情報となります。

渡航の7日前までに記入し事務局に提出してください。

様式は巻末又は大学 HP より↓

https://www.pu-toyama.ac.jp/education_research/international_exchange/travel_safety/

④ たびレジ又はオンライン在留届

海外に渡航する日本人が、事件や思わぬ災害等に巻き込まれるケースが増えています。

3カ月未満海外に滞在する場合は外務省の HP から「たびレジ」へ登録してください。日本国大使館や領事館から滞在先の最新の海外安全情報や緊急事態発生時の連絡メール、いざという時の緊急連絡などを受け取ることができます。



3カ月以上海外に滞在する場合は外務省の HP から「オンライン在留届」へ登録してください。緊急事態発生時には、提出された「在留届」をもとに、大使館・総領事館が、安否確認・支援活動等を行います。

※外国に住所又は居所を定めて3か月以上滞在する日本人は、「在留届」を提出することが法律で義務付けられています。



登録はこちら↓

<https://www.ezairyu.mofa.go.jp/index.html>

D 個人的な留学や旅行など

① 海外旅行保険

任意の海外旅行保険になるべく加入しましょう（付帯海学には加入できません）。

② 危機管理保険

加入しません。

③ 海外渡航届

留学や海外旅行に行く際には、必ず渡航前に「海外渡航届」を事務局教務課へ提出してください。万一不測の事態が発生した場合に、大学が学生の安否を確認するために必要な情報となります。

渡航の7日前までに記入し事務局に提出してください。

様式は巻末又は大学 HP より↓

https://www.pu-toyama.ac.jp/education_research/international_exchange/travel_safety/

④ たびレジ又はオンライン在留届

海外に渡航する日本人が、事件や思わぬ災害等に巻き込まれるケースが増えています。

3カ月未満海外に滞在する場合は外務省の HP から「たびレジ」へ登録してください。日本国大使館や領事館から滞在先の最新の海外安全情報や緊急事態発生時の連絡メール、いざという時の緊急連絡などを受け取ることができます。



3カ月以上海外に滞在する場合は外務省の HP から「オンライン在留届」へ登録してください。緊急事態発生時には、提出された「在留届」をもとに、大使館・総領事館が、安否確認・支援活動等を行います。

※外国に住所又は居所を定めて3か月以上滞在する日本人は、「在留届」を提出することが法律で義務付けられています。



登録はこちら↓

<https://www.ezairyu.mofa.go.jp/index.html>

E その他

大学で募集する海外研修のうち、「富山県主催（大連 YKK ジッパー社協力） 中国大連での企業実務研修」および「北陸銀行主催 中国大連トレーニー研修」については主催者から保険等について案内があります。

海外渡航届

令和 年 月 日

富山県立大学長 殿

学部 (研究科)

学科 (専 攻)

学 籍 番 号

氏 名

下記のとおり海外に渡航しますので、届け出ます。

記

1. 日 時

	出発日時	出発空港名	航空便名	到着日時	到着空港名
出国					
(経由便)					
帰国					
(経由便)					

2. 目 的

3. その他特記事項

4. 同 行 者

※ 留学で渡航する者は、現地で通学する学校情報（住所、連絡先、授業日程等）を添付すること。

旅行で渡航する者は、現地滞在先（ホテル等）情報を添付すること。